

会員建築作品紹介



「平塚市諏訪町会館」

横須賀支部 玉田 正人

神事協・県木連の協働事業である「住・緑・家」第1号物件の町内会館です。

1年以上の打合わせ後に着工し、今年3月に竣工。6月には「住・緑・家」運営特別委員会にて見学会を行っていただきました。

今回、会館を設計するにあたり、国庫補助事業の神奈川県森林整備加速化林業再生事業補助金を利用することができました。建物の使用木材は国産材が100%で、このうち神奈川県産材を50%以上使用することで補助金が受けられるため、構造材はもちろん、室内と床には県産ヒノキの圧密フローリング、壁には無節のヒノキ合板、天井には杉板張り、内部建具もヒノキ材で製作してもらい、全て県産材を使用した各部屋ですがいやみなくシンプルに仕上がったと思います。

思いおこせば、当会館建設委員のメンバー20数名との打合わせ！外観は模型で合意を得る事はできましたが、内装仕上げについてはなかなかイメージが伝わらず苦勞したことを思い出します。本来、外装に杉板を使用したかったのですが、予算上使

用出来ませんでした。

3月の竣工パーティーには、神奈川県担当職員をはじめ平塚市職員幹部の方々、市議会の先生、県木連の会長、我々の上原会長などにご出席いただき、木の香りにつつまれた会館で100名を超える町内の方々と共に完成を喜びました。完成後、会館は毎日空きがない程の利用率で旧会館ではなかった事だと町会長からお話をいただき嬉しい限りです。

最後に、施工していただいた黒沢建設様、建設委員会の皆様、本当にありがとうございました。

